

令和6年11月27日

## 第3回東京都エネルギー問題アドバイザリーボード

午後1時開会

【田中局長】

それでは、定刻となりましたので、これより令和6年度第3回東京都エネルギー問題アドバイザーボードを開会いたします。

東京都産業労働局長の田中でございます。毎度でございますけれども、議事が始まりますまでの間、進行役を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

本日は5名の委員の皆様にご出席をいただいております。大橋委員につきましては、ご欠席のご連絡をいただいております。オブザーバーといたしまして、資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー一部水素・アンモニア課長の廣田様にもお越しいただいております。また、有識者ヒアリングにおけるゲストスピーカーといたしまして、KDDI株式会社執行役員の丸田様にもご出席いただいております。ありがとうございます。

なお、オンラインで参加されてございます竹内委員につきましては、所用のため、途中で退室を予定しております。

初めに、小池知事からご挨拶をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

【小池知事】

皆様こんにちは。今日もご参加ありがとうございます。

1年もあと1か月と僅かということですが、少し涼しくなりますと、今年の夏の暑さもすぐ忘れてしまいがちですけれども、本当に暑くて、また、ある幼稚園に伺ったときも、園庭に赤い旗が立って、海でいうところの遊泳禁止みたいなサインで、園庭で遊ぶなというサインが出ておりました。あと、豪雨についても、日本の各地で起こりましたし、さらには、世界で見ましても、洪水という言葉はキーワードで、先日もCOP29アゼルバイジャン、また、エジプトで開かれましたUNハビタットの会議などでも、洪水というのはみんなの共通の課題として認識されるぐらい、気候危機が世界中を荒らし回っている状況かと思えます。

そういう中で、東京として先進的な取組を世界に先駆けて実行して行って、脱炭素化をリードしていくという役目もあると認識いたしております。そういったことも含めて、先日のアゼルバイジャン・バクーにおきましては、発電する未来都市の姿ということで発信をさせていただきました。3点ありまして、1つが太陽電池です。次世代型ソーラーセルと東京都で言っておりますが、これを導入することが最初です。2つ目が、伊豆諸島での浮体式洋上風力発電のギガワット級ファームの導入を目指す取組ということで発信いたしました。それから、東京には企業が多数あるわけですけれども、企業がお持ちの様々な脱炭素技術をグローバルサウスの諸国を中心とした海外で役立てる、そのための新たな取組の点について、この3点セットで発信してきたところでございます。

それから、ホンダさんがお造りになったSUVの車種で、プラグインのバッテリーとフューエルセル——燃料電池が一緒になった新しい車種に乗せてもらいました。乗り心地はひとしくよしいということと、それから、バッテリー部分で61キロ走って、水素がその後の運行を担うということで、満タンという言葉がいいのかどうなのか、600キロは走るモビリティでした。一般車だけでなく、水素に適しているのは商業用の車だったりするわけでございますが、そういった技術をよりフルに活用していく必要があるということで、水素については、これまで委員の皆様方にもご議論いただいて、市場の形で世界で初となるグリーン水素のトライアル取引を実施するというについても発表させていただきました。やはり値段がつくというのが一番具現化の拍車につながるのだろうと思っております。

これらの成果を都市間、また、多様な主体との連携を強化するというところで、COP29、UNハビタットでもいろいろな交流をしてきたところでございます。脱炭素化、イノベーションの創出など、都の施策の推進にこれからも生かしていきたいと考えておりますので、活発なご議論を期待するところでございます。

今日は、エネルギーの需給、トランジション、水素の利活用など、さらなる取組に向けましても、皆様方のご考察や展望を期待申し上げます。

世界は大きく変わって、アメリカの政権も代わってということですが、我が国のエネルギーの確保については、何ら課題に変化はありませんので、そこをどうやってより効果的に、そしてまた、

技術をむしろグローバルサウスなどとも連携できるような形にしていくことが重要かと思います。

最後、もう一つ。都では、次世代型ソーラーセルという名称にしておりまして、今からロシア人の名前を覚える必要はないと思っておりますので、よろしく願いいたします。

【田中局長】

ありがとうございました。本日も委員の皆様方にご協力いただきまして、実りある議論を行いたいと思います。よろしく願いいたします。

知事は、公務の都合によりましてここで退席いたします。

(知事退席)

【田中局長】

また、報道関係の皆様方におかれましては、事前にご案内いたしましたとおり、公開はこちらまでとさせていただきますので、皆様もご退室をお願いできればと思います。

(プレス退室)